

2025 年 3 月 4 日

鹿児島大学白菊会へ  
献体をなされた方のご遺族様へ  
( 生命科学・医学系研究に関する情報 )

鹿児島大学病院手術部・乳腺甲状腺外科では、以下の生命科学・医学系研究を実施しております。生命科学・医学系研究とは、従来の臨床研究、疫学研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究を含み、人を対象として国民の健康の保持増進、患者さんの傷病からの回復、生活の質の向上に資する知識を得る等を目的とする研究のことです。この研究は、鹿児島大学医学部の教育目的で解剖されたご献体の一部を試料として利用する研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

**副甲状腺自家蛍光の臨床・教育への活用にもつた基礎研究**

【研究の目的】

副甲状腺は自家蛍光を有しています。これを活用して手術中の副甲状腺の正確な同定や、解剖実習などの医学教育での活用を目指して、蛍光技術の向上を目標とした研究です。

【研究の方法】

御献体の解剖を行う際に、副甲状腺組織を蛍光カメラで観測、摘出した副甲状腺検体を顕微鏡での観察を行います。

【研究期間】

研究実施許可日 ～ 2030 年 3 月 31 日

【対象となる方】

2025 年 3 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までに、鹿児島大学で教育目的により解剖された献体のうち、生前に研究にご協力いただけることに同意いただいた献体を対象にしています。

【試料や登録情報から利用する情報】

個人が特定されるような情報（姓名、生年月日など）は用いません。

副甲状腺組織を摘出して、顕微鏡観察を行う可能性があります。

【試料・情報の管理責任者】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科長 橋口 照人

【研究組織】

鹿児島大学病院手術部・乳腺甲状腺外科 新田 吉陽

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する情報は、献体提供者様の氏名や生年月日など、献体提供者様を直接特定できる個人情報を特定の個人を識別することができないよう加工します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も献体提供者様を特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 乳腺甲状腺外科学分野の研究費（使途特定寄附金）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し、実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない白菊会会員・故人のご遺族様へ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。故人に関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8544

鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号

鹿児島大学白菊会事務局

電話 099-275-5530